

大阪市立大隅西小学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価 (様式2 目標別シート)						
評価基準 A:目標を上回って進捗している B:目標どおりに進捗している C:取り組んだが目標通りに進捗できなかった D:ほとんど取り組めなかった						
年度目標						
【 3つの最重要目標】 目標1 安全・安心な教育の推進						
【 全市共通目標(小・中学校)】						
学期	1 学期	2 学期	3 学期			
担当	項目	進捗状況 (A~D)	年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	今後への改善点	進捗状況 (A~D)	年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
生指 1	・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。					
生指 2	・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。					
生指	・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。 ※ 前年度不登校であった児童のうち不登校の状態が解消された、または不登校状態であっても次の1~3に該当しているなど、総合的な判断により不登校の状態が改善されたとする人数を把握 ※ 改善とは、次の状態の場合をいう。（複数に該当する場合は、最も顕著な項目を選択する。） 1 出席日数の増（学校内外でICT等を活用した学習活動をすることによる出席認定含む） 2 ICTの活用による、本人・保護者と学校がつながる回数が増えた。 3 養護教諭、スクールカウンセラー、教育支援センターなど学校内外の専門的な指導・相談につながるようになった。または、継続してつながるようになった。					
【 学校の年度目標】						
生指 ①	年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を100%にする。					
生指 ②	小学校学力経年調査、学校アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。					
【 3つの最重要目標】 目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上						
【 全市共通目標(小・中学校)】						
研究 1	小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を4.5%以上にする。					
研究 2	小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上させる。					
英語 3	小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を6.5%以上にする。					
理科 4	小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を8.3%以上にする。					
体育 5	小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を65%以上にする。					
【 学校の年度目標】						
研究 ①	小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント減少させる。					
研究 ②	小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も0.5ポイント増加させる。					
体育 ③	今年度の全国体力・運動能力・運動習慣調査において、特に課題である（反復横跳び、立ち幅跳び）の平均の記録を、前年度より0.3ポイント向上させる。					

【3つの最重要目標】 目標3 学びを支える教育環境							
【 全市共通目標（小・中学校）】		1学期		2学期		3学期	
担当	項目	進捗状況 (A~D)	年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	今後への改善点	進捗状況 (A~D)	年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	次年度への改善点
教務 1	① I C T の活用に関する目標を設定する。 ② デジタル教材を活用した学習を週1回実施する。 ③ 学習者用端末を活用した家庭学習を年に1回程度実施する。 ④ 協働学習支援ツールを用いた学習を学期に1回程度実施する。						
管理 2	① 教職員の働き方改革に関する目標を設定する。 ② 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を20%以上にする。 ③ ゆとりの日を週に1回設定・実施する。 ④ 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1を満たす教員の割合を20%以上にする。						
【 学校の年度目標 】							
教務 ①	授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の50%以上にする。						
管理 ②	始業式、終業式の実施日の弾力的運用を行う						
【その他】							
(1) 令和6年度 大隅西小学校 教育目標について							
担当	項目						
研修 ①	「全ての子どもの学びを保障し、生きる力を育む」 学力経年調査の「活用」における同一母集団での正答率を、前年度より向上させる。						
教務 ②	「インクルーシブ教育」の推進 児童アンケート：「学校で楽しく生活できていますか」の項目の肯定的回答を90%以上にする。						
(2) 各学年等の目標と総括							
学期	1学期	2学期	3学期				
1年 ①	みんななかよく楽しくすごす。						
2年 ②	誰にでも親切にしよう。						
3年 ③	お互いのよさやちがいを認め合い助け合うことができる。						
4年 ④	声の掛け合いであたたかい学年をつくる。						
5年 ⑤	責任感をもって行動する。						
6年 ⑥	最高学年として自覚をもって行動する。						
個別 ⑦	「合理的配慮」を取り入れた学校生活および学習の支援						